

## ○社会的背景

- 高齢化の進展や免許返納増加に伴い、外出支援が必要な地域の拡大が予想
- コミュニティバスやデマンド交通での高齢者の移動ニーズの対応に限界

### 【具体的な問題例】

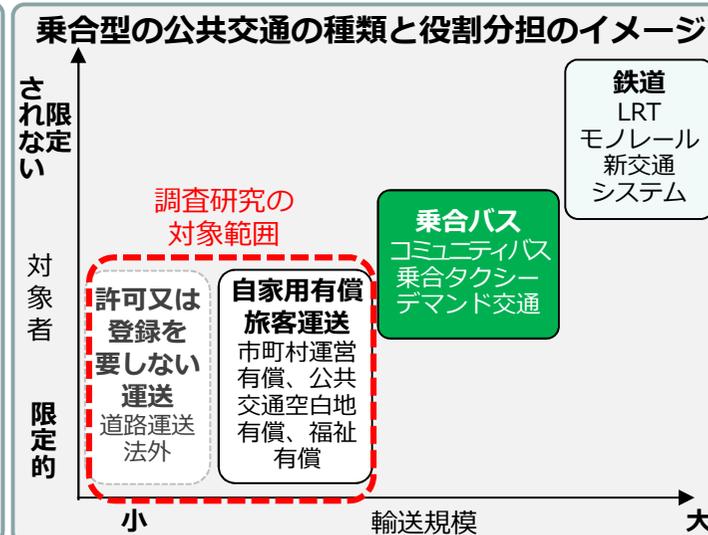
- ドアツードアの移動手段の必要性（高齢者なバス停まで歩くのがしんどい など）
- バス・タクシーの乗務員の不足 ・地縁・血縁関係が薄れ他者の送迎が困難 など

## ○自家用車を活用したNPO等の住民組織による運行

- 運送対価を取る場合  
(道路運送法第78条に基づく自家用有償運送)

	市町村による運行	NPO法人等による運行
住民向け	市町村運営有償運送 (交通空白)	公共交通空白地有償運送
福祉向け	市町村運営有償運送 (福祉)	福祉有償運送

- 運送対価を取らない（ガソリン等実費のみ）場合  
(道路運送法外：許可又は登録を要しない運送)



## ○課題と想定される対応策

### 【主要な課題】

- 運行にあたっての関係者の合意形成  
(自治体主催の会議：既存バス・タクシー事業者など)
- 運転者の確保（運転者の高齢化や運転者の不足など）
- 運行を継続するための費用の確保

### 【想定される対応策】

- 自治体計画での位置づけの明確化
- 知人などへの積極的な声かけ  
必要性への住民の理解
- 他事業による収入確保